

4 ペットのしつけと健康管理をしましょう

突然の災害は、ペットにも大きなストレスがかかります。さらに、慣れない避難生活では、大勢の人や見知らぬ動物と一緒に生活で体調を崩しがちになります。

普段から健康状態に注意するとともに、ワクチンなどの予防接種を受けておきましょう。

しつけ

- ケージやキャリーバッグの中に嫌がらずに入ることができる ▶ 避難生活では、ケージなどに入る時間が長くなりますが、その間のストレスを軽減できます。
- 決められた場所で排泄できる ▶ 排泄による悪臭はトラブルの元になりますので、決められた場所での排泄が望ましいです。
- 他の人や動物を怖がらず、攻撃的にならない ▶ 動物のストレスを軽減することができ、犬は無駄吠えを抑えられます。
- 犬は「待て」「お座り」「伏せ」などの基本的なしつけをする ▶ 避難生活では多くの人と動物がいますので、飼い主の言うことを聞けるとよいでしょう。



健康管理

- ノミ、ダニ、フィラリアなどの寄生虫の予防をする ▶ 感染症のまん延を防止するため、清潔を保持することが大切です。
- ワクチンなどの予防接種を行う ▶ 伝染病予防のため、混合ワクチンを接種し、日頃の健康管理に気を付けましょう。
- 犬は狂犬病予防注射を毎年1回接種する ▶ 法律に基づく犬の飼い主の義務なので、毎年必ず接種しましょう。
- 不妊去勢措置（手術）を行う ▶ 発情時期によって鳴き声などを誘発したり、逃走した場合に望まぬ妊娠をするおそれがあります。

